

2025年度 地域課題研究ゼミナール支援事業 中間報告

指導教員	大友 信秀	所属機関	金沢大学
連携ゼミ		所属機関	
課題タイトル	輪島市における能登半島地震からの復興		
概要	仮設住宅ではコミュニティ形成が困難な状況にあり、地域振興の遅れにもつながっているため、地域コミュニティを再形成し、地域による能動的な震災復興活動を支援する		
活動地域	輪島市	連携団体等	輪島市地域づくりNPO
活動状況	6月～8月 能登復興支援ステーションにて、被災地ニーズのヒアリングを継続。 9月16日・17日 4人 現地調査(1回目) 9月22日 4人 現地調査(2回目) 当初予定では、今年度中にコミュニティ用の情報誌を発行する予定だったが、現地での協力が得にくい状況があったことにより、情報発信方法を変更する必要性が生じた。具体的には、情報発信拠点(能登復興支援ステーション)を中心に発信する方法に変更することにした。		
今後の予定	1月31日まで開設している能登復興支援ステーションを中心に情報発信を行う。その後、情報誌等による情報発信を可能とする活動を継続する。 11月8日 4人 現地調査 12月 4人 現地調査		

活動の写真